

廃止措置の進捗状況

令和元年〇月〇日

日本原子力研究開発機構 (JAEA)



廃止措置計画の変更認可申請に係る当面の工程案

令和元年10月7日
第33回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料を一部修正

現在

項目	平成29年度(2017年度)	平成30年度(2018年度)	平成31/令和元年度(2019年度)	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)
TVF運転計画	17-ICP		19-ICP	工程検討中	21-ICP 22-ICP ▽ 保管能力満杯(420本) (固化処理をできるだけ前倒し(19-ICP:最大15本,21-ICP:最大10本)した場合)
全体の安全対策	申請 基本計画・スケジュールの整理 補正 基本設計	補正認可 申請(基準地震動、基準津波、設計電巻、火山影響) 申請(全体の安全対策)	補正 順次申請(詳細設計)	申請(対策を追記し、再申請)	
性能維持施設等の検討		申請(性能維持施設、施設定期検査を受けるべき時期)	補正	改造工事等	
工程洗浄		▽ 安全対策の実施、設備の点検・整備		申請(洗浄方法、安全対策等)	工程洗浄
保管能力増強(TVF)	基本設計は平成28年度までに終了 詳細設計	申請(基本・詳細設計)	施工設計・製作 増強工事	設計・製作・工事 申請	工事工程を見直し 補正を予定 新規保管施設工事
溶融炉更新(TVF)	詳細設計	施工設計		申請(詳細設計)	製作・築炉・作動試験
焼却設備の整備(LWTF)	基本設計 詳細設計	施工設計	申請(詳細設計)	申請時期検討中	機器製作・現地工事
硝酸根分解設備・セメント固化設備の設置(LWTF)	基本設計	申請(基本設計) 詳細設計	施工設計	申請(詳細設計)	機器製作・現地工事
その他許認可(HASWS、HWTF-1)		基本設計	申請(基本設計)	申請時期検討中 (HASWS: 取出し建家) (HWTF-1: 建家、先入れ機器)	申請 (HASWS: 既存の上家撤去) (HWTF-1: 後入れ機器) 建設



1. 廃止措置計画変更の概要及び進捗 申請済みの案件 (1/2)

令和元年10月7日
第33回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料より抜粋

申請日	認可日	件名	備考
平成29年6月30日 (平成30年2月28日、 平成30年6月5日補正)	平成30年6月13日	廃止措置計画(原申請)	
平成30年10月10日	平成30年11月30日	①ガラス固化技術開発施設の工程制御装置等の更新 ②ガラス固化技術開発施設の設置(ガラス固化体容器の製作) ③溶融炉の間接加熱装置の交換及び製作 ④ガラス固化技術開発施設のガラス固化体吊具の製作 ⑤焼却施設焼却炉の温度計取付用ノズル改造及び保護管等の更新 ⑥分離精製工場等のセル系排風機の電動機交換	設計・工事 案件
平成30年11月9日 (令和元年9月26日補正)	—	①基準地震動、基準津波、設計竜巻、火山影響	
平成30年11月9日	—	①ガラス固化技術開発施設におけるガラス固化体の保管能力増強等	設計・工事 案件含む
平成30年12月5日 (平成31年1月16日補正)	平成31年2月18日	①ガラス固化技術開発施設の溶融炉制御盤の更新 ②ガラス固化技術開発施設の固化セルインセルクーラの電動機ユニットの交換	設計・工事 案件
平成31年1月31日 (平成31年3月1日補正)	平成31年3月29日	①ガラス固化技術開発施設の溶融炉の間接加熱装置(予備品)の製作及び交換	設計・工事 案件
平成31年1月31日 (令和元年8月13日補 正)	令和元年9月10日	①分離精製工場、放出廃液油分除去施設等の浄水供給配管の一部更新 ②クリプトン回収技術開発施設の浄水供給配管等の一部更新 ③管理区域境界に設置された窓ガラスの交換 ④動力分電盤制御用電源回路の一部変更 ⑤分離精製工場のアンバー系排風機の電動機の交換 ⑥分離精製工場プール水処理系第2系統のポンプの交換	設計・工事 案件
平成31年1月31日 (令和元年8月13日補 正)	令和元年9月10日	①ガラス固化技術開発施設における放射線管理設備の更新	設計・工事 案件

 : 今回説明



1. 廃止措置計画変更の概要及び進捗 申請済みの案件 (2/2)

令和元年10月7日
第33回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料より抜粋

申請日	認可日	件名	備考
平成31年3月20日 (令和元年8月13日補正)	令和元年9月10日	①アスファルト固化処理施設の浄水配管及び蒸気凝縮水配管の一部更新 ②第二アスファルト固化体貯蔵施設の水噴霧消火設備の一部更新	設計・工事 案件
平成31年3月20日	—	①性能維持施設、安全対策、施設定期検査を受けるべき時期	
平成31年3月20日	—	①硝酸根分解設備・セメント固化設備の設置	

: 今回説明

DRAFT

2. TVFにおけるガラス固化体の保管能力増強等

－ 面談におけるコメントへの対応 －

令和元年10月7日
第33回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料を一部修正

No.	日付	場所等	コメント内容	対応の考え方	補正の有無
1	令和元年 9月26日	面談	TVFは運転が停止している状況であるが、これによる420本到達のタイミングへの影響も考えられる。これまで、保管能力増強に係る申請については、ガラス固化処理運転に影響を与えないよう早めに認可を得たいとしていることについて変更があるか説明すること。	8/29の第32回東海再処理施設安全監視チーム会合において、保管能力増強に係る申請については、工事工程を踏まえて早めに認可を得たいとしている。 現在、TVFの運転が停止している状況であるが、これまでのコメントを踏まえて保管能力増強に係る申請の補正を行い、認可を得て対策を速やかに進めたいと考えている。	無
2	〃	〃	ガラス固化体9段積み保管時の固化体容器の健全性評価に関して、固化体容器温度の評価方法や評価条件を追加すること。	ガラス固化体9段積み保管時の固化体容器の健全性評価について固化体容器温度評価に係る内容を含めて、廃止措置計画変更認可申請書(別冊2-1)「再処理施設に関する設計及び工事の方法」の「申請に係る設工認技術基準との適合性」の別紙-5の別添として追加する。 10/18の面談を踏まえて、自然通風換気時の温度評価に係る条件や根拠等が分かるよう記載を別添に追加する。	有 (11月 下旬頃)

3. 性能維持施設、安全対策、施設定期検査を受けるべき時期 — 監視チームにおけるコメントへの対応 —

令和元年10月7日
第33回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料を一部修正

No.	日付	場所等	コメント内容	対応の考え方	補正の有無
1	令和元年 8月29日	第32回東海再処理施設安全監視チーム	合理的に審査を進める観点から、事故選定については特に優先して確認していく必要があり、申請に含まれる個々の内容の優先順位を見直した上で分割申請等の適切な対応を行うこと。	安全対策については、議論を効率的に行うため平成31年3月20日付の変更認可申請から分割する。事故選定及び重要度分類と、それらに対する安全対策に係る記載を併せて速やかに変更認可申請を行う。	有
2	令和元年 10月7日	第33回東海再処理施設安全監視チーム	事故選定とそれに対する対策はセットで申請すべき。事故対策に関する廃止措置計画変更認可申請については速やかに補正申請をするなどの対応を行うこと。	性能維持施設及び施設定期検査を受けるべき時期については平成31年3月20日付の変更認可申請に記載を残すこととし、以下の内容で速やかに補正を行う。 ・性能維持施設については、第28回東海再処理施設等安全監視チーム等におけるコメントを反映し、検査内容の記載を修正する。 ・施設定期検査を受けるべき時期については、現状を踏まえ、令和2年度の定期事業者検査を行う旨の記載に修正する。	